

## 2019年度基礎水泳指導員養成講習会ならびに検定試験

- 1 主催 公益財団法人日本水泳連盟 一般財団法人山口県水泳連盟
- 2 後援 山口県
- 3 主管 一般財団法人山口県水泳連盟 検定委員会
- 4 目的 山口県における水泳の健全な普及・発展の役割を担う指導者を養成するため、  
(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員規則に基づき、講習会・検定試験を実施し、  
指導員としての資質・技能の向上、一人でも多くの指導者の輩出をはかる。
- 5 期日 講習会…2019年10月19日(土)・20日(日)・11月2日(土)・11月9日(土)  
検定試験…2019年11月9日(土)
- 6 会場 講習会…山口県スポーツ交流村(光市光井2丁目) TEL(0833)71-1144  
11月2日(土)の会場は美祢市温水プール  
検定試験…山口県スポーツ交流村(光市光井2丁目) TEL(0833)71-1144
- 7 講習内容及び日程

日 時間	10月19日(土)	10月20日(日)	11月 2日(土)	11月 9日(土)
8:00				
8:30	集合・受付	朝食 清掃 退村	受付	受付
9:00	開講式		(講義) (実技講習)	(講義) (実技講習)
10:00	(講義)		指導法・基礎技術 4泳法	心肺蘇生法
11:00				学科試験
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00	(講義)	(実技講習) 水泳のための	(実技講習) 指導法・基礎技術	面接試験
14:00				
15:00	(実技講習) 各種泳法	体カトレーニング	4泳法	実技試験
16:00	100m個人メドレー	(実技講習)	(実技補習)	閉講式
17:00				
18:00	夕食	スタート・ターン 100m個人メドレー		
19:00				
20:00	(講義)			
21:00	予備タイム			

※受付は、「山口県スポーツ交流村(1階 ホール)」で行います。

開始時刻等は申込者に個別に連絡致します。

- 8 参加資格 (1) 検定試験当日満18歳以上の人。  
 または、2019年度内に18歳になる人。ただし高校在学者は、学校長の許可を要する。
- (2) 全日程を遅刻欠席なく参加できる人。
- (3) 県内に在住又は在勤する人。県外の人、居住地又は勤務地の加盟団体の各都道府県検定委員長の推薦を要す。
- (4) 前回の検定試験に未修科目のある人で補講または再試験を希望する人。  
 ※参加者は事前に健康診断を受け、異常のないこと。
- (5) 100m個人メドレーを完泳できる人、実技練習に耐えられる人。
- 9 定員 30人(超過の場合には申込書受付順とする。申込人数が10人以下の場合は中止することがある。)
- 10 講師 (公財)日本水泳連盟 中央検定委員及び地方検定委員
- 11 経費 受講検定料  
 受講料10,800円、会場使用料1,040円、通信費1,000円、テキスト代3,400円  
 検定料8,000円、保険料500円、雑費6,860円 小計31,600円
- 講習会受講者は、全員宿泊となります。**
- (宿泊料(1,700円)4食(昼,夕,朝,昼,)2,700円)×1泊 小計 4,400円
- |           |
|-----------|
| 合計36,000円 |
| 合計34,300円 |
- 18歳以下は宿泊料(1,700円)は免除となります。  
 ※緒事情により経費が上がった場合、当日差額分を徴収致します。
- 12 申込期間 2019年8月13日(火)～ 2019年9月6日(金)(必着)
- 13 申込方法 申込書に必要事項を記入し、受講検定料、写真(上半身脱帽、裏面に氏名を記入すること)を下記あて、郵便振替(振込み領収の写しを同封すること)により送金すること。  
 振込の受領証を領収書とさせていただきます。  
 郵便振替 口座番号 01580-3-6016 (財)山口県水泳連盟  
 ※いったん納入した費用は、いかなる事情があっても返金しない。  
 但し、申込人数不足で中止の場合は除く。
- 14 申込先 〒753-0076 山口市泉都町10-21泉都町ハイツ(一財)山口県水泳連盟 事務局  
 TEL 083-932-2110 FAX083-932-2133
- 15 携行品 受講・受験票、トレーニングウェア、筆記用具、**健康保険証**  
 水泳用具一式(スイムキャップは主催者側で用意します)、宿泊道具
- 16 その他 (1) 本資格は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者「水泳コーチⅠ」の専門科目に相当します。  
 指導者共通科目受講の際に、専門科目の講習・検定試験が免除となり、共通科目の試験に合格すると、「水泳コーチⅠ」の資格が取得できます。
- (2) (公財)日本スポーツ協会「水泳コーチⅢ」を志す人は、本資格取得後、「コーチ研修生」として登録し、講習会、検定試験合格により、「水泳コーチⅢ」の資格が取得できます。
- (3) 本資格は基礎水泳指導員資格のため更新ができます。
- (4) 資格を取得した時点で山口県水泳連盟の登録会員となり年間の会費を納入することとなります。
- (5) アスリート対象 基礎水泳指導員免除申請につきましては、当連盟事務局までお問い合わせください。

17 検定試験の科目及び内容（「基礎水泳指導員規則」から抜粋）

(1) 学 科 各科目ごとに100点法で評価し、60点以上を合格とする。

科目名	主な内容
①水泳指導者・初心者指導法 (体罰、ドーピング、薬物を含む)	水泳指導員の役割(指導員制度含む)
	指導者とは(体罰、ドーピング、薬物)
	初心者指導法
②水泳プールにおける安全	水泳の安全
	(水泳プール事故:飛び込み、溺水、吸い込み他)
③水泳の科学	水泳・水中運動の特性
	バイオメカニクス

(2) 実 技 採点は、合=○、否=×とし、各種目で1つでも×があれば不合格とする。  
身体に障害を持つ受験者に対する判定に当たっては、その障害が、本人の不利とならないように配慮する。  
※あらかじめ十分練習して正しい泳ぎを身につけておくこと。

種目名	条 件
①100m個人メドレー	制限タイム(男子1分40秒、女子1分50秒)以内で泳ぐ。 36歳から1歳につき1秒加算する。 競泳競技規則に違反しないこと。 また、次の場合も不合格とする。 ・競泳競技規則の泳法違反とまではいかないが、まぎらわしい泳ぎ。 ・バタフライでドルフィンキック以外のキックをした場合。 ・背泳ぎにおいてバサロキックを使用した場合。 ・自由形においてクロール以外で泳いだ場合。

(3) レポート

科目名	内 容
水泳の歴史	
指導実習	個人指導
	集団指導

(4) 面 接 水泳指導者としての適格性を、ABCの3段階により判定する。  
Cが1つでもあれば不合格とする。

科目名	内 容
①人物に関する事項	態度、言語、品性、教養、健康
②水泳に関する事項	熱意、研究心、資格取得の目的 水泳指導の基本的考え方

○検定試験合格後の経費

基礎水泳指導員登録料(2024年3月31日まで)	10,000円	
通信費	1,000円	
2020年度維持会費	2,000円	合 計 13,000円
日本スポーツ協会公認水泳指導員の取得経費	20,000円	
NHK学園通信教育受講費		
登録料(資格残年数により異なります)	10,000円 ~ 20,000円	